

2016年2月4日



「赤穂発電設備コージェネ大賞」優秀賞を受賞しました

2016年2月4日に行われた「コージェネシンポジウム 2016」の式典において、2015年度のコージェネ大賞産業用部門の優秀賞を受賞いたしました。

この賞は、優れたコージェネレーションを表彰することでその社会的認知を図り、より優れたコージェネの普及促進につなげることを目的に、2012年度から一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センターが実施しています。

弊社の受賞案件名は、「天然ガスコージェネと木質バイオマスコージェネによる環境配慮型の省エネルギー&BCPシステム」です。兵庫県内の間伐材を中心に燃料設計した木質バイオマス発電設備と天然ガスコージェネレーション設備(ガスタービン)の融合プランで、電力は工場内で消費するほか、再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用して販売、蒸気は主に製塩工程とタービン冷却に利用し、余剰蒸気は隣接する工場に供給しています。また、非常時にはガスタービンで製塩設備に電力を供給するのに加えて、木質バイオマスボイラ停止(故障)時にはガスタービンの追い炊きにより製塩工程で使用する上記の供給を行うなど、生産継続(BCP)を図るシステムでもありません。省エネ・環境性と非常時のエネルギー供給を両立するバイオマス発電天然ガス発電融合型電力・蒸気供給システムを構築したことなどが評価されました。

今後もこうした省エネ性、経済性、環境性向上への取り組みを続け、積極的な地域貢献に努めてまいります。



表彰式の様子



赤穂発電所の天然ガスコージェネ

以上